

## 鹿屋体育大学開学四十周年記念事業募金趣意書

国立大学法人鹿屋体育大学は、昭和56年10月1日に「鹿屋体育大学」として開学し、昭和59年4月に体育学部体育・スポーツ課程及び武道課程に第1期生を迎えて開講し平成16年4月の法人化を経て、令和3年に、開学から数えて四十周年の節目を迎えることとなりました。鹿屋体育大学が今日まで着実に発展を遂げることができましたことは、先輩諸氏の努力もさることながら、地域や関係機関のご支援、ご協力の賜物であります。厚くお礼申し上げます。

本学は、全国でただ一つの国立の体育系大学という特性を活かし、健全な身体と調和・共生の精神を併せ持つ人材の育成に必要なスポーツ・身体運動を通じて、創造性とバイタリティに富む有為の人材を輩出するとともに、体育・スポーツ学分野における学術・文化の発展と国民の健康増進に貢献し、もって健全で明るく活力に満ちた社会の形成に寄与する。この目的を実現するため、教育、研究、社会貢献及びグローバル化に関する基本目標を掲げ、社会の信頼に応えられるよう自己改革しつつ、個性輝く大学を目指しています。

このため、本学では、Blue Winds 事業による地域密着型の社会貢献活動、NIFISA(NIFS Internatinal Sport Academy)、学生の競技力向上への支援、健康体力研究プロジェクト、スポーツパフォーマンス研究の推進といった特色ある取り組みを進めております。

このたび、鹿屋体育大学開学四十周年を迎えるに当たり、本学が開学以来、体育学を専門とする教育研究においてどの様な成果をあげてきたのか、本学の教育研究が社会に果たしてきた成果と役割、現状を、関係資料や映像を用いて展示し、学内外に向けて広く社会に発信するため、開学四十周年記念事業として記念誌の編纂等を執り行うことは、「人間と運動に関する新たな学術・文化の創造」という本学の基本理念のもと、その充実・発展のためにまことに意義深いことと考えられます。

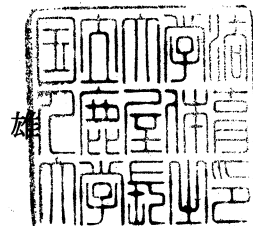
ここに、鹿屋体育大学開学四十周年記念事業実施委員会を組織し、次の記念事業を行うことといたしました。

1. 四十周年記念誌の編纂
2. 体育・スポーツ事業の実施
3. 記念式典及び記念講演会の開催

これらの諸事業を実施するため、教職員、卒業生諸氏はもとより、広く財界その他各方面にお力添えをいただきたく、格段のご協力を賜りますようお願いいたします。

令和3年3月吉日

国立大学法人鹿屋体育大学長  
鹿屋体育大学開学四十周年記念事業実施委員会委員長  
松下雅雄



鹿屋体育大学同窓会長  
鹿屋体育大学開学四十周年記念事業実施委員会委員  
北村尚浩

